

〈令和8年6月16日（火曜日）vol.452〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

☆ 水田政策の見直しに関する地方説明会の開催及び参加者の募集について

「令和9年度からの水田政策の見直し」について、全国各地の農業者・団体等の関係者の皆様に御説明を行うとともに、御意見を伺うため、令和8年6月22日（月曜日）から、全国8ブロックで地方説明会を開催します。

近畿ブロックは、令和8年7月10日（金曜日）に開催します。一般傍聴（現地又はオンライン）及び取材の申込等の詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/260611.html>（プレスリリース）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kikaku/260611.html>（プレスリリース）

☆ 燃料油や石油製品等の供給に関する相談窓口の設置について

政府においては、燃料油や石油製品等の供給について、備蓄放出や燃料油の激変緩和措置を含めて、万全の体制をとっているところですが、流通や取引の状況に影響が及ぶ場合に備えて、事業者の皆様からの情報を受け付ける相談窓口を設置しています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kikaku/260331.html>（プレスリリース）

☆ 中東情勢関連対策ポータルについて

中東情勢を踏まえた農林水産分野における対応状況に関する資料を掲載しています。

[https://www.maff.go.jp/chuto\\_josei.html](https://www.maff.go.jp/chuto_josei.html)

☆ 「熱中症等対策研修強化期間」について

4月～6月は「熱中症等対策研修強化期間」です。地域で行われている研修に積極的にご参加ください。5月から気温も上がり、熱中症など暑さに起因する事故が増加する危険性がありますので、こまめな休憩や水分・塩分補給などの暑さ対策を実施しましょう。

全ての農業者が共通して身につけておく必要がある、農作業安全に関する知識等を修得する基礎的な研修（基礎研修）用の資料を掲載しています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/kenshu.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/kenshu.html)

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/jikojoho.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/jikojoho.html)

☆ 農作業中の熱中症対策を呼び掛ける「令和8年度熱中症等対策声かけ隊」の募集について

農林水産省は、本年7月から9月にかけて、農業者に対する「夏の熱中症等対策声かけ期間」を推進するとともに、同期間に声かけ活動に取り組んでいただける方を募集します。また、声かけ活動に取り組む者に対しては、大塚製薬（株）と連携し、先着でイオン飲料を提供し、水分補給を促す活動を支援します。

○「熱中症等対策声かけ隊」を新たに実施します。

○農林水産省と大塚製薬（株）が連携し、声かけ活動に取り組んでいただける方に、先着でイオン飲料を提供し、水分補給を促す活動を支援します。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/260615.html>（プレスリリース）

☆ 2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）について

2027年国際園芸博覧会は、気候変動等の世界的な環境変化を踏まえ、我が国が培ってきた自然との関係性の中で、自然環境が持つ多様な機能を暮らしにいかす知恵や文化について、その価値を再評価し、持続可能な社会の形成に活用するとともに、国際的な園芸文化の普及、

花と緑があふれ農が身近にある豊かな暮らしの実現、多様な主体の参画等により幸福感が深まる社会を創造することを目的としています。

開催場所：旧上瀬谷通信施設の一部（横浜市）

開催期間：令和9（2027）年3月19日～9月26日

博覧会区域：約100 ha

参加者数：1,500万人（ICT活用等の多様な参加形態を含む）

有料来場者数：1,000万人以上

テーマ：幸せを創る明日の風景（Scenery of the Future for Happiness）

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/expo2027.html>

<https://expo2027yokohama.or.jp>（開催主体「2027年国際園芸博覧協会」のウェブサイト）

---

## 《 新着情報 》

### ◇ 令和7年度食料・農業・農村白書の公表について

食料・農業・農村白書は、食料・農業・農村基本法に基づき、政府が毎年、国会に報告するものです。

特集では、米の安定供給に向けた対応を取り上げています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo04/260529.html>（プレスリリース）

### ◇ 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」の募集開始について

農林水産省は、「強い農林水産業」と「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」と称して、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる事例を令和8年6月15日（月曜日）から令和8年8月31日（月曜日）まで募集します。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/260615.html>（プレスリリース）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/260615.html>（プレスリリース）

### ◇ 農福連携に取り組む優れた事例を表彰！「ノウフク・アワード2026」の募集開始について

農福連携等応援コンソーシアム（事務局：農林水産省）は、農福連携に取り組んでいる優れた事例を表彰する、「ノウフク・アワード2026」の募集を令和8年6月15日（月曜日）から開始します。募集対象は農林水産分野と福祉分野が抱える様々な課題の解決等に貢献している団体等で、募集期間は令和8年6月15日（月曜日）から令和8年8月24日（月曜日）までです。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/260615.html>（プレスリリース）

[https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/260615\\_1.html](https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/260615_1.html)（プレスリリース）

### ◇ 豆腐及び納豆の認定指標作成等団体の認定について（豆腐・納豆コスト指標作成協議会）

農林水産省は、食品等の持続的な供給を実現するための食品等事業者による事業活動の促進及び食品等の取引の適正化に関する法律第42条第1項の規定に基づき、豆腐・納豆コスト指標作成協議会を豆腐及び納豆の指標作成等業務を行う者として認定しましたので、お知らせいたします。

○令和8年6月12日付けで、豆腐・納豆コスト指標作成協議会を豆腐及び納豆の認定指標作成等団体として認定。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/kikaku/260612.html>（プレスリリース）

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/tekiseika/ninteidantai.html>（認定指標作成等団体）

### ◇ 令和8年度農福連携等応援コンソーシアム総会の開催について

農福連携等応援コンソーシアム（事務局：農林水産省）は、7月13日（月曜日）に「令和8年度農福連携等応援コンソーシアム総会」を開催します。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/260605.html>（プレスリリース）

◇ **食育を推進する優れた取組を募集します！～「第11回食育活動表彰」候補の募集開始について**

農林水産省は、ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じて食育を推進する取組を募集します。優れた取組は、第22回食育推進全国大会で表彰する予定です。食育活動を行っている皆さま、奮って御応募ください。

○第11回食育活動表彰の募集を令和8年6月1日（月曜日）より開始！

○応募締切は令和8年8月31日（月曜日）まで。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/260601.html>（プレスリリース）

◇ **令和8年4月の米穀流通の動向（集荷、販売、民間在庫）の公表について**

「令和7年産米の産地別集荷・販売状況」、「民間在庫の推移」及び「米穀販売事業者における販売数量・販売価格の動向」について、米の出荷・販売業者、団体等から報告のあった内容を取りまとめました。

主な動向は以下のとおりです。

<主な動向>（カッコ内は前年同月比）

全国の集荷数量 266.0 万トン(111%)、契約数量 242.9 万トン (103%)、  
販売数量 118.1 万トン(85%)、民間在庫数量 249.0 万トン(148%)

滋賀の集荷数量 4.76 万トン(106%)、契約数量 4.49 万トン(109%)、  
販売数量 2.09 万トン(65%)、民間在庫数量 4.94 万トン(222%)

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260529.html>（プレスリリース）

◇ **令和8年度「SAVOR JAPAN」の募集開始について**

農林水産省は、地域の食とそれを生み出す農林水産業を核として訪日外国人の誘致を図る地域の取組を「SAVOR JAPAN」として認定し、我が国が誇る農山漁村の食の魅力を広く一体的に発信しています。

令和8年度新たに「SAVOR JAPAN」として認定する地域の取組を令和8年6月1日（月曜日）から7月31日（金曜日）まで募集します。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/260529.html>（プレスリリース）

◇ **野菜の生育状況及び価格見通し（令和8年6月）の公表について**

大阪市中央卸売市場及び東京都中央卸売市場に出荷される野菜の価格見通し（令和8年6月）等について、近畿農政局及び農林水産省から公表しておりますのでお知らせします。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/260529.html>（東京都中央卸売市場）

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/yasai/kakaku.html>（大阪中央卸売市場）

◇ **「令和8年度病害虫発生予報第3号」の発表について**

農林水産省は、「令和8年度病害虫発生予報第3号」を発表しましたのでお知らせします。

なお、この情報は全国の情報を取りまとめたものですので、滋賀県内の情報については、滋賀県病害虫防除所から発出される情報をご覧ください。

○ 滋賀県 病害虫発生予報第4号について（6月3日）

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/260610.html>（プレスリリース）

◇ 第2回「FOOD SHIFT セレクション」の募集開始について

農林水産省は「ニッポンフードシフト」事業の一環として、国産農林水産物を積極的に選んでもらうため、優れた産品を令和7年度から募集し、「FOOD SHIFT セレクション」としてその魅力を発信しています。第2回「FOOD SHIFT セレクション」の候補となる産品の募集を開始しています。

○応募期間は令和8年5月25日(月曜日)から令和8年7月27日(月曜日)まで。

○応募対象は、国産農林水産物の積極的な選択の推進に資する産品。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/260525.html> (プレスリリース)

◇ 第2回「食と農をつなぐアワード」の募集開始について

農林水産省は、「ニッポンフードシフト」事業の一環として、食料・農業・農村基本法等の趣旨を踏まえ、生産者・食品事業者から消費者まで、食料システムに関わる関係者・関係団体間の相互理解と連携・協働を促す優良な取組を行う企業・団体・個人を令和7年度から表彰しています。第2回「食と農をつなぐアワード」の候補となる取組の募集を開始しています。

○応募期間は令和8年5月25日(月曜日)から令和8年7月27日(月曜日)まで。

○応募対象は、食料システムに関わる、関係者の相互理解と連携・協働を促す取組を行う企業・団体・個人。

○応募資格は、ニッポンフードシフトの推進パートナーに登録していること。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/260525\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/260525_1.html) (プレスリリース)

---

◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

・令和8年度米穀等安定生産・需要開拓総合対策事業のうち米・米加工品輸出拡大推進事業の公募について(2次公募)

詳しくはこちらをご覧ください。

なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載しています。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html> (補助事業参加者の公募)

---

【審議会・検討会等の開催情報】

・令和8年度農福連携等応援コンソーシアム総会(7月13日)

・フードサプライチェーンにおける脱炭素化の実践とその可視化の在り方検討会(6月30日)

・そば安定生産技術対策セミナー(6月18日、19日)

※ 主な会議等の開催情報としてお知らせしています。

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらをご覧ください。

詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html> (会議等の開催情報)

---

《 お知らせ 》

○ 農林水産省ウェブマガジン aff(あふ)6月号の最新配信のご案内

aff(あふ)2026年6月号の特集は、広がる「中食」です。

第2回の配信は、『作り手の想いに迫る』です。

社会構造の変化とともに成長する中食市場。その製造現場では、効率とおいしさを両立させながら、日々の食卓に「豊かさ」を届けています。

そこで今回は、現代生活に欠かせないインフラとしての「中食産業」をご紹介します。

aff (あふ) の特集は、毎週水曜日の配信です。  
詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください  
<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

## ○ 統計公表情報

- ・令和7年木材統計 (6月12日)
- ・令和8年集落営農実態調査結果 (令和8年2月1日現在) (5月29日)
- ・令和7年漁業・養殖業生産統計 (5月29日)
- ・畜産物流通調査令和7年食鳥流通統計調査結果 (5月29日)  
詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください  
<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html#t>

---

## 《 日常的に活用できる情報 》

予算情報    みどりの食料システム戦略    食料・農業・農村基本計画  
補助事業    MAFF アプリ    経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金  
米政策・麦・大豆    野菜・果樹・花き    茶・薬用作物・こんにゃく  
収入保険    有機農業・環境保全型農業    農業生産工程管理 (GAP)  
畜産    地域計画    就農情報・農業分野における外国人受入  
スマート農業・農業技術・農業用ドローン    農林水産物・食品の輸出  
インボイス制度    メールマガジン・ソーシャルメディア    農林水産統計  
などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

## 《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

### ◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などお待ちしております。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更 (アドレス等)、配信停止連絡はこちらへ  
e-mail : [kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)
- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

### ◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話 : 077-522-4261

[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地 : 〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎 (6F)

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。